

考え方シート【シート1】 ※記入例※

資料 8

(記入例のため、実際の計画内容とは異なります。)

大綱	3	福祉・健康	
政策	1	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	大綱と政策の番号及び名称を記入してください。

	根拠となるデータ、背景、考え方等	備考
現状と課題	1-2文目:「第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」(以下、高齢者福祉保健計画) P.1、「吹田市第4次総合計画策定にかかわる人口推計について(案)」(以下、人口推計)の中位推計 3文目:高齢者福祉保健計画 P.38、人口推計 P.12～ 4文目:課題検討集 P.45 5文目:高齢者保健福祉計画 P.45	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者保健福祉計画 P.45 	課題検討集や各分野の個別計画等の該当するページを記入してください。 個別計画等に記載がない場合は、根拠となるデータや背景、考え方等の説明を記入してください。
施策	高齢者保健福祉計画 P.51～126	

■ 指標 ■

施策コード	指標名	指標の根拠と目標値の考え方	現状(年・年度)	目標(H39年度)	指標の出典や算出方法	備考
3-1-1	何らかの社会参加をしている高齢者の割合	高齢者が生きがいを持って健康に暮らしていくためには、社会参加が重要となることから、高齢者の社会参加の割合をH22年度の水準に回復させることをめざして設定。	59.5% (H26年度)	70.9%	市民意識調査	
3-1-1	要介護状態にならずに生活できる高齢者の割合	介護予防などの取組の成果を表すものとして指標に設定。目標値は2025年を迎え、後期高齢者が増加する中でも、要介護状態の高齢者が増加しないことをめざし設定。	81.1% (H27年度)	81.1%	事業の実績による	
3-1-2	地域密着型サービスの整備数	介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域密着型サービスの基盤整備をサービス整備圏域ごとに整備することを目標に設定。	1か所 (H25年度)	6か所	高齢者保健福祉計画P. 76	活動指標
3-1-3	認知症サポーター養成講座の延受講者数	認知症への理解を広げる啓発事業を進め、年間2,500人が受講することをめざして設定。	7,055人 (H25年度)	42,000人	高齢者保健福祉計画P. 110	活動指標

・その指標を設定する理由や考え方
・目標値の設定の考え方がわかるように記入してください。

「〇〇事業を△回実施」等の行政活動に係る指標を設定する場合、備考欄に「活動指標」と記入してください。

部室課名	福祉部高齢福祉室
各部検討会議ワーキングチームのリーダー名	●●
内線	●●●●

※「各部検討会議ワーキングチームのリーダー名」は、記入内容を所管するワーキングチーム(室課単位)のリーダー名を記入してください。記入内容が複数の所管にわたる場合は、該当するリーダー名を複数記入してください。

考え方シート【シート2】 ※記入例※

(記入例のため、実際の計画内容とは異なります。)

大綱と政策の番号及び名称を記入してください。

大綱	3	福祉・健康
政策	1	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

＜表1＞各施策を構成する事業

No.	施策コード	事務事業名	室課名	※【拡充・縮小・廃止】の予定がある場合のみ記入		
				予定年度	区分	内容等
1	3-1-1	高齢者生きがい活動センター事業	高齢福祉室			
2	3-1-1	●●事業	高齢福祉室	H31年度	拡充	●●の対象を△△から□□まで拡大
3	3-1-1	▲▲事業	高齢福祉室			
4	3-1-1	■●事業	高齢福祉室			
7	3-1-1	◆◆事業	国民健康保険室			
8	3-1-2	○○事業	高齢福祉室			
9	3-1-2	△△事業	高齢福祉室			
10	3-1-2	□□事業	高齢福祉室	H32年度	廃止	H32年度末で制度が終了するため
11	3-1-3	○○事業	高齢福祉室			
12	3-1-3	△△事業	高齢福祉室			
8						
9						
13						
14						
15						

拡充、縮小、廃止を予定している年度を記入してください。

記入欄が足りない場合は、行を挿入し、該当するすべての事務事業を記入してください。

＜表2＞各施策で予定している新規事業

No.	施策コード	事務事業名	室課名	予定年度	事業内容
1	3-1-1	●●●事業	高齢福祉室	H31年度	●●●に対して△△するための□□を実施
2					
3					

事業開始の予定年度を記入。